

ハンセン病問題から考える ソーシャルインクルージョン | 社会的包摂



2025 年

2/15 ^土 13:00 ~ 16:00

プログラム

詳細は裏面をご覧ください

1. ハンセン病問題の基礎知識

はじめてハンセン病問題に関心を持った方、もっと知りたい方へ。

2. 写真家・小原一真さん講演

沖縄と関西で行なっているハンセン病回復者・家族の聞き取りについて写真スライドと共に話します。

3. シンポジウム

ソーシャルインクルージョン（社会的包摂）をテーマにハンセン病回復者・家族が地域で安心して暮らしていける社会について考えます。

会場

大阪市立阿倍野区民センター 2 階 大ホール
〒542-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋 4-19-118

資料代

五百円

申込み

右記 QR コードか下記 URL より
<http://forms.gle/GJYLYCQXa12iGHKt5>
～ 2025 年 2 月 14 日（金）



配信

後日一定期間 youtube にて無料配信

●要申込 希望者のみ 500 円で昨年度報告書と会場配布資料をお送りします。

手話通訳・要約筆記あり

●講演会への参加・視聴について配慮が必要な方・心配なことがある方は、お気軽に事務局へご相談ください。

お問い合わせ

ハンセン病問題講演会実行委員会事務局
Tel.06-7506-9424 Fax. 06-7506-9425
hansenkouenkai@gmail.com

同時開催 | 特別企画

ハンセン病問題の過去から現在を伝える写真展
会場ホワイエにて 10:30～16:30 | 観覧無料 | 写真・小原一真

ハンセン病問題とは

国の強制隔離政策によって生じた偏見・差別、人権問題のことです。強制隔離政策は 1907 年から 1996 年まで続けられ、医療、福祉、学校、職場、地域など、生活のあらゆるところにハンセン病への偏見・差別を生みました。その被害と偏見・差別は、国の謝罪や補償のあとも続いています。現在、国内の新規患者はほとんどありません。療養所に暮らす人たちも、地域で暮らす人たちも、みなさんハンセン病が治った「回復者」です。

ハンセン病問題講演会は、2004 年度より毎年 2 月に開催しています。2004 年度、全国に 3,521 名いたハンセン病療養所入所者は、今年度 720 名となり、平均年齢は 88 歳を超えました。地域で暮らす回復者は約 900 名、平均年齢は 80 歳を超えます。

ハンセン病問題について、隔離を定めた法律の廃止や国の過ちが認められた違憲判決をもって「解決した」と言われることがありますが、現在も、回復者・家族の多くが、回復者 / 家族であることを家族など身近な人にも話せずにいます。

高齢になり医療・福祉が必要になることが増えたいま、病歴や体験、思いを話せないために地域で暮らし続けることに不安を抱える方もいます。一方、療養所では、心身の状態やコロナ禍を経て生じた社会の変化などから、ふるさとへの里帰りができなくなったり、療養所の外とのつながりを持ち続けることが難しくなったりしている方もいます。

自分が選んだ場所で安心して暮らしたい、好きな場所、好きな人たちとつながりあって生きたいという思いは、だれにでも共通する願いです。

その願いが「ハンセン病回復者だから」「ハンセン病家族だから」あるいはほかの「〇〇だから」という理由で叶えられないとしたら、それはこの社会に「社会的排除」が起きていると考えます。

今回のハンセン病問題講演会では、だれもがともに生きる社会（ソーシャルインクルージョン）をキーワードに、だれもが望む場所で安心して暮らし、離れてもつながりあえるように、地域や福祉、同じ社会を生きるわたしたちにできることを考えます。

アクセス | 大阪市立阿倍野区民センター 大阪市阿倍野区阿倍野筋 4-19-118

●大阪メトロ谷町線「阿倍野」駅⑥号出口から西へ 50m

●阪堺電車上町線「阿倍野」駅から南西へ 180m

講演会プログラム 13:00 ~ 16:00

1. ハンセン病問題の基礎知識 (20 分)

はじめてハンセン病問題に関心を持った方、ハンセン病問題のことをもっと知りたい方へハンセン病医学の基礎とハンセン病問題の経緯について、わかりやすく説明します。

2. 写真家・小原一真さん 講演 (35 分)

「今、ハンセン病回復者・家族に出会うということ」

2023 年より沖縄、関西地域でハンセン病回復者・家族の聞き取りと撮影を続けながら、考えてきたこと、伝えたいことを写真スライドと共に話します。

3. シンポジウム (95 分)

「ハンセン病問題から考えるソーシャルインクルージョン ~ 地域で暮らす、つながる地域になるために ~」

シンポジスト

坂手悦子さん (邑久光明園福祉室 ソーシャルワーカー)

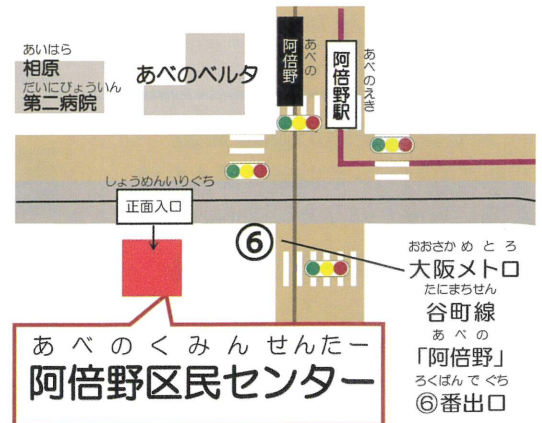
高田浩行さん (川西市社会福祉協議会 事務局長)

コーディネーター 永岡正己さん

(日本福祉大学名誉教授・大阪市社会福祉協議会 会長)

[特別企画 写真展 10:30~16:30・観覧無料]

会場ホワイエにて、沖縄、関西で聞き取りを行なっている写真家・小原一真さんによる写真展



主催 ハンセン病問題講演会実行委員会

ハンセン病関西退所者原告団いちょうの会 釜ヶ崎支援機構 大阪府市町村社会福祉協議会連合会 大阪府社会福祉協議会 大阪市社会福祉協議会 堺市社会福祉協議会 大阪社会福祉士会 大阪府人権協会 大阪府人権福祉施設連絡協議会 真宗大谷派解放運動推進本部 大阪精神科病院協会 外島保養院の歴史をのこす会 大阪府地域福祉推進財団 ハンセン病回復者とともに歩む関西連絡会 ハンセン病国賠訴訟瀬戸内弁護団 ハンセン病問題に学ぶ虹の会おおさか ヒューマンライツ福祉協会 福祉運動・みどりの風 福祉と人権ネットワーク・つばめ会

部属解放・人権研究所 ふれあい福祉協会 大阪府済生会

共催 大阪市 大阪府 堺市

後援

全国ハンセン病療養所入所者協議会 邑久光明園入所者自治会 長島愛生園入所者自治会 大島青松園入所者自治会

ハンセン病問題を考えるネットワーク泉北 ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会 ハンセン病療養所の将来構想をすすめる会・関西実行委員会

ハンセン病市民学会 石神記念医学研究所 D P I 日本会議 大阪精神障害者連絡会 障害者の自立と完全参加を目指す大阪連絡会議

大阪知的障害児者生活サポート協会 よりそいネットおおさか 大阪府老人クラブ連合会 大阪介護福祉士会 大阪精神保健福祉士協会

大阪医療ソーシャルワーカー協会 大阪介護支援専門員協会 大阪介護老人保健施設協会 大阪市社会事業施設協議会 大阪精神科診療所協会

全医労近畿地方協議会 大阪府看護協会 大阪府薬剤師会 大阪府医師会 大阪府歯科医師会 大阪府保険医協会 大阪府病院協会 大阪府私立病院協会

大阪府教職員組合 大阪府教育庁 大阪府教育委員会 大阪府民生委員児童委員協議会連合会 大阪府民生委員児童委員協議会 堺市民生委員児童委員連合会

能勢町 豊能町 池田市 箕面市 豊中市 茨木市 高槻市 島本町 吹田市 摂津市 枚方市 交野市 寝屋川市 守口市 門真市 四條畷市 大東市

東大阪市 八尾市 柏原市 和泉市 高石市 泉大津市 忠岡町 岸和田市 貝塚市 熊取町 泉佐野市 田尻町 泉南市 阪南市 岬町 羽曳野市

藤井寺市 太子町 河南町 千早赤阪村 富田林市 大阪狭山市 河内長野市 松原市